



みんなで子育て No.7

残暑厳しくも家庭教育学級が盛んです

本巣市立糸貫東幼稚園 **うきうき！わくわく！Day** (父親委員主催)

9月7日(土) 4つの活動を父親委員が計画し実施しました。 (体験活動型+サロン型)



●開会式

晴天の青空で始まった会です。親子・祖父母と一緒に参加しています。開会式では会長さんや父親委員長さんのあいさつと、根尾川漁協組合、岐阜工業高等専門学校の教授・生徒さん、父親委員さんの紹介がありました。暑い日でしたが、楽しいいっぱいです。

◆レゴブロック

高専から教授と高校1年生の生徒さんが、レゴブロックのロボット作りやレゴで遊ぶ補助をします。

見本にはロボットや怪獣・ギターもあります。

年齢に応じて選び、ロボット作製は説明書がありますが、なかなか進みません。教授や生徒さんが助けに入って作成しています。お父さんが一緒に作っているところは、コミュニケーションも活発です。出来上がって、リモコンで動かしていると、まわりから「オー凄い動いてる」と驚きの声、お父さん鼻高々です。



◆親子踊り

最初は幼稚園の先生の踊りの進行でしたが、父親委員さんが代わり、お父さんたちが2人で見本となって、「しあわせなら手をたたこ」の歌や絵に合せて一緒に踊る楽しい動きがありました。親子で

踊る遊びは子どもも楽しそうでした。途中でサプライズゲストで、「もともくん」が参加、柿、桜、ほたるのクイズや説明も入り、その後一緒に踊りを行いました。地域に密着した活動です。



◆魚つかみ

根尾川漁協組合の皆さんが朝早くから、マス(魚)を200匹以上仕入れて持ってきてくださいました。

園児たちはプールの中で泳ぎ回るマスを捕まえに入ります。すぐ捕まえる子もいますが、あわてて入って捕まえる前にずぶぬれになる子もいて夢中です。地域の漁協組合さんの協力が得られるということで、これも連携ができているという取組ですね。



◆かき氷

ふわふわのおいしそうなかき氷です。理由を聞くと、父親委員の作り手の腕がよいからだそうです。

機械は小学校から借りてきたもので、幼小連携ができていますね。暑さも厳しい日(岐阜 33.9℃)でしたので、子ども達も保護者の皆さんも楽しくおいしそうに食べていました。



◎コメント

とても楽しく、充実した活動です。父親委員さんと園の職員が計画して、各ブースの進行は委員さんが進めています。素晴らしい組織ですね。

この大がかりな動きや準備はお父さん方でないとできません。昨年は登山をしたという事を聞きました。毎年、練りに練って計画をされることに頭が下がります。すべては、かわいい園児・わが子のためということで、委員の皆さんのお子さんは幸せですね。また漁協・高専・幼小等の地域連携の良さが本巣の素晴らしさですね。



各務原市 学校法人稲羽学園 みどり幼稚園

防災「地震に備えて」市役所出前講座 (講演会型)

開催日:9月5日(木)
講師:各務原市役所防災対策課 諏訪 直彦 氏



講演内容

- 今後大型地震があると思う人? 少ない。今後30年以内に70~80%の確率で南海トラフ地震が起きる。海溝型・内陸型地震の説明と地震が起きた場合の幼稚園付近の予想される震度のお話
- 来たかどうかではなく、来る前にやっておくこと
 - ① 家屋耐震化
 - ② 家具転倒防止
 - ③ 備蓄



チャイルドビジョン

○災害に備えて3つの話

- ① 各務原市にどんな災害が発生するのか
 - ② ご自宅における災害の危険性(ブレーカーを例に話されました。)
 - ③ 災害時に子どもに対して気を付けたいこと 荷物、避難の仕方、避難所で気を付ける点等
- 例: 避難する時、子どもにリュックを、中には食料・水・笛・ヘルメット、そのほかには?
子ども用には・家族の写真・お気に入りのおもちゃなど個人情報の入ったメモ(家族の名前・住所、アレルギー等医療情報)、大好きなお菓子等、具体的でその理由も話され納得でした。

<感想>

- ・ 子どもの防災リュックの持ち物がとても参考になりました。今準備してある物に追加しようと思いました。子どもの視野については今まで全く考えられてなかったのでも勉強になりました。
- ・ すべてとても分かり易かったです。乳幼児向けの防災講話は少ないので良かったです。また、各務原市の地図を使って想定される地震について説明してもらえよく分かりました。すべて図式化されていてメモも取り易かったです。
- ・ 色々なお話を聞いてよかったです。ミルクなど実際に手に取ってみることができたので分かり易かったです。
- ・ 勉強になりました。災害遊びは知らなかったら、きっと注意していたと思います。今度備蓄のご飯などを持って近くの公園でピクニックしたいと思います。参考になった1時間でした。
- ・ 食料や日用品の備蓄はやらなきゃと思っていてもなかなかできませんでした。今日教えてもらったローリングストック法なら日々の買い物を多めにするという簡単なものなのでやってみようと思います。



◆コメント

消防士である講師の専門的な知識が豊富で、「話された内容が今まで知らなかったことばかりです。」という感想につながっていました。乳幼児に対する防災知識はとても重要ですね。



液体ミルクと哺乳ボトル

羽島市立図書館 赤ちゃんタイム (体験活動型 + サロン型)

9月4日(水) (月2回第1・3水曜日 10:30~12:00)



★講師: 読み聞かせボランティアの方々

○参加人数: 23家族ほど 50人以上

○内容

- ・ 手遊び歌「くるくるくる」から始まりました。絵本は「あいさつ」「おつかいありさん」「パンだいすき」や、「おべんとうバス」の大型絵本も使い13冊ほどの絵本が紹介されました。
- ・ 踊りや動きが入る本やスキンシップのお話、音楽も使って楽しく進められました。
- ・ お母さん方は終始楽しそうに参加されました。自己紹介の時間があり、互いが交流しやすい雰囲気を作っていました。

赤ちゃんタイム 実施中! 2019/9

- 毎月 第1・3水曜日
- 午前10時30分~正午

<感想など>

- ・ 上の3歳の子が来ていたので、2人目の子が3か月だけど、来てみました。本に触れることができ良かったです。
- ・ 参加して楽しかった。いろんな本を紹介してもらえるのでいい。毎回参加しています。たくさんのお母さん方と知り合いになることができ、話せることがよい。

◎コメント

終了後、絵本をいくつか探し、借りる家族。お話をずっとされる家族など、その場でしばらく一緒にいる場面が多くあり、サロン形式の良さを感じました。ボランティアの方々で進められ、参加者が安心して楽しむ姿が素晴らしいですね。赤ちゃんを連れていっていると、泣いたり、おむつを替えたりという事がありますが、何も気にすることなく本に触れることができます。おむつを替える場所、授乳する場所もあります。本を探す時、お母さんが落ちついているということで、子どもも安定して静かに本を探している様子が見られました。何度も来たいと思えることがとてもいいですね。

※このほかに毎月第2・4土曜日に「おはなしひろば」も行われています。

各務原市立尾崎保育所 環境・防犯教室(ハロートナルト)・子育て講話

開催日:9月18日(水) ●ドナルド・マクドナルドによる環境・防犯教室 (講演会型+体験活動型)



※ドナルドと園児たちとのやりとり

★環境教室の様子

ドナルド:「携帯電話は何で動いているの?」

園児:「充電器」

ドナルド:「電気だねえ」「車は何で動いているの?」

園児:「ガソリン」

ドナルド:「電気やガソリンをエネルギーって言うよ。使いすぎると地球が暖かくなって、南極の氷が解け、アザラシやシロクマが住めなくなるよ。エネルギーを使いすぎないように、次の3つを守ってね。」

「電気のつけっぱなしは、『スイッチオフ』」「冷蔵庫のドアを開けっぱなしにしないように、『ドア、バタン』」「水の出っぱなしは、『蛇口きゅつ』」大きな声で一緒に言って覚えていきます。

防犯教室では「知らない人についていけない」を学びました。じゃんけんやダンス、ロールプレイと一緒に楽しく進められています。ドナルドの園児とのやりとりが素晴らしく子どもを大事にする言葉の大きさが分かります。家に帰ってもお子さんとドナルドのお話が楽しくできたでしょうね。



●子育て講話「入学に向けて育みたい力～子育てのストレスと付き合いながら～」 (講演会型+サロン型)

講師:かかみ野子育てサポートネット代表 公認心理師 五島 君子 氏

- 1 小学校でこんな子が伸びる。
「基本的な生活習慣が身についている」「友達と遊ぶことができる」「見通しがもてる」「自己肯定感がある」
- 2 子育ての不安やなやみについて、3つの要素(ストレッサー・認知・ストレス反応)及び心身の反応等のお話。

3 ストレス対処法「休む」「発散する」「リラックスする」等の例を紹介されました。

4 グループ交流「子育ての悩みや不安は・・・」

5 子育てにともなうストレスを軽くするためには・・・。「完璧な母をめざさない」「自分だけで子育てをしようと思わない。」「子どもの育ちは一人一人違う個性がある」「親と子どもの思いはそもそも同じでないかも」

なやみや不安はサロン形式で話しながら、同じ気持ちを共有したり、気持ちの切り替えや別の視点で見たりする方法等、もう一度やってみようと思える気持ちになっていけるようです。一緒に話せるって大事ですね。

<保護者の感想>

・「他のママさんの子育てのお話が聞けてとても良かったです。皆さんすごいです。先生の話聞いて、子どもの「個性」や「らしさ」を大事にしてあげたいと思うと同時に、自分らしさって何だったかな?と思いました。」



本巣市立本巣小学校 食育授業・給食試食会 (講演会型+体験活動型)

開催日:9月26日(木)

講師:栄養士 朧 美香代 氏



講演内容

●1年生の児童にあこがれの6年生のような立派な体になるには?ということ

食べ物に興味をもち、食べ物には①からだをつくる。②からだをまもる。③からだをうごかす。といった役割があることを学び、好き嫌いをなく食べることを学びました。食べ物の絵を動かすと体になったり、質問して発表意欲を高めたりして、児童は興味津々。

その後、はしでスポンジや豆をつかむ時間をとって、はしの正しい使い方を確認しました。授業後は親子一緒に給食試食会です。保護者の中には初めての給食を楽しみにしている方もいました。

<感想等>

- ・授業の様子を見て、元気に挙手、多くの言葉を知っていることにびっくり。
- ・はしの持ち方を教えてもらってよかった。家でも練習したい。
- ・食べ物についてグループがあることを知って、それぞれの役割を考えた食事にしたいと思いました。
- ・給食にどんなものがあるのか初めてなので楽しみでした。

・コメント

食育授業、給食試食会、午後は授業参観、懇談会と保護者は仕事を休んだ時にまとめて行えます。食育にはほとんどの保護者が参加されていました。食育は栄養士のお話が大切です。本巣はキラキラ野菜で、給食に星形人参があ、子どもも保護者も大喜び。



「話そう!語ろう!わが家の約束」運動の実践

各務原市立稲羽中学校

基本的な内容が大事にされています

夏休み 話そう!語ろう!「わが家の約束」取組カード

/ 年 / 組 氏名



「わが家の約束」宣言

起床 就寝
6時30分 11時00分まで

※一週間実践し、約束が守れた日は○をつけましょう。

月日	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7
曜日	日	月	火	水	木	金	土
約束を守りましたか	○		○		○	○	○

子どもから

☆取組んだ感想や、家族への思いなどを書きましょう。



お家の方から

☆励ましの言葉等をお願いします。



子どもから

わが家の約束を決めて、実践することで、生活習慣が定まりやすくなることなどができていることに感謝しています。

お家の方から

約束を決める事で、1週間毎日意識して起床・就寝の時間を守れていたと思います。約束と家族の中で決めた事により、コミュニケーションも増え、よかったです。

保護者様

各務原市立稲羽中学校
PTA会長
子育て広場委員
校長

案内文

第1回子育て広場のお知らせ

夏休みの練習も、本調子で練習になりました。いよいよ夏休みです。地域と家庭で過ごす39日間が始まります。地域の助けを借りながら、親子で実のある夏休みにしましょう。

さて、今年度の子育て広場委員会は、「子どもの目標と、ともに学びましょう。」をスローガンに活動していきます。

第1回子育て広場は、稲羽中学校PTAスローガン「ふれあう時間未来をつなぐ心の和」に伴い、「話そう!語ろう!わが家の約束」運動を実施します。

【活動内容は次の通りです。】

1. 家庭の絆を深める為の我が家の約束を決めよう。
(例) 起床時間、就寝時間を決める。
スマートフォンは、夜10時以降は使わない。
家族の役割を果たす。
食事の手伝い。
家庭学習の時間を決める。



2. 我が家の約束宣言を記入する。(取組カード(裏面))

3. 「我が家の約束」を楽しみながら実践する。(毎日、取組カードに記入する。)
⇒ 連続一週間(7日間)を決めて実践してください。

4. 取組んだ感想を話し合い、子どもからお家の方へ、お家の方から子どもへメッセージを送り合い、取組カードに記入する。

※返して振り返り書が出来た。継続して取り組みたい事等、出来たことを報告する事が大切です。

◎取組カードは、8月30日(金)までに、担任の先生へ提出してください。

令和元年の夏は、家族の良いところを沢山話して、沢山見つけて、お互いを褒め合い、絆を深めましょう!!

●取組後の振り返りが配布されています。

委員会の皆さんが提出されたカードを見ながら、親子の会話や、お家の方からの励ましの言葉の良さが、広めたい内容が紹介されています。毎年継続されているので、次年度につながります。

取組の様子

稲羽中学校では、「わが家の約束」を夏休みに取り組むことが続いています。今年は案内とカードを厚手の上質紙の裏表に印刷し1枚で配布、取組んで回収という方法で行われました。案内がついているので、ねらいや提出期日などがすぐ確認できます。

案内文に、『稲羽中学校PTAスローガン「ふれあう時間未来をつなぐ心の和」に伴い、「話そう!語ろう!わが家の約束」運動を実施します。』と紹介されていてPTA全体での取組である事が示されています。

手順も示され、4番目に「取組んだ感想を話し合い、子どもからお家の方へ、お家の方から子どもへのメッセージを送り合い、取組カードを記入する」と示されていて、大事にしたいことが明確です。

★紹介されている言葉の例

○約束 2年生:洗濯

子どもから：部活から帰ってきた後や、夜に自分から洗濯を手伝うことができました。また、洗濯だけでなく、ご飯のときお皿を運んだり、洗ったりすることができました。

お家の方から：ありがとう。感謝の気持ちでいっぱいです。一週間だけでなく、夏休み中ずっと、家事を手伝ってくれて本当にありがとう。仕事の疲れがふっ飛びました。

子どもに感謝する気持ちがよく伝わります。良さを認めていけることが素晴らしいですね。

保護者様

令和元年9月13日
各務原市立稲羽中学校
PTA会長
子育て広場委員
校長

振り返り

「話そう!語ろう!わが家の約束」運動の取組より

今年度、第1回子育て広場、「話そう!語ろう!わが家の約束」運動を各家庭において取組んでいただき、ありがとうございました。この取組を通して、より一層家族の絆を深めることができたのではないかと感じています。取組の内容をいくつか紹介させていただきます。

《わが家の約束宣言の主な内容(こんな取組がありました。)》

- ・家事の手伝い。(お風呂掃除、夕食の準備、食器片付け、洗濯物を干す・たたむ等)
- ・ゲーム、携帯、スマホの使用時間を守る。 (一日0時間学習をする、)
- ・家族全員そろって食事をする。 (ペットの世話をする、)
- ・早寝早起き。起床時間と就寝時間を守る。 (毎日、挨拶をする、)

